

令和5年度 組織目標展開整理表（部の組織目標）

作成日 令和5年4月10日

職名 会計管理者 氏名 加藤 政幸

番号	実施項目 (業務目標又は事務の内容)	計画・方針 等の分類	どの水準まで (達成水準又は遂行後の状態等)	どのような方法で (目標等を達成するための取組の内容等)	いつまで (期限)	共通/課名
1	業務改革の推進	施政方針	指定金融機関との電子決済の運用開始準備が整っている。	先行自治体へのヒアリング等の実施、課題の整理、適切な処理手順の確立。	12月	会計課
2			伝票に添付する請求書、口座振替依頼書への押印が省略可能となっている。	根拠の整理及び本人確認の要件、方法の確立。	9月	会計課
3			会計事務における、先進的、効果的な事務処理の検証ができています。	先進事例の調査、メリット・デメリットの把握、導入に向けた具体的な課題の精査。	3月	会計課
4	円滑な会計事務の遂行	施政方針	年間を通じて滞ることなく会計事務が実施されている。	担当の年度途中でのローテーション等による業務シェアの実施、適切な感染症対策による感染拡大の防止。	随時	会計課
5			財務会計システム発行の納付書がインボイス対応できている。	処理内容・方法の確立、インボイス制度の職員への周知及び理解度向上のための取組。	9月	会計課
6			他自治体及び指定金融機関、収納代理金融機関との連携が図られている。	他市との情報共有、連携。各金融機関との丁寧な調整。	随時	会計課
7	資金計画の最適化	施政方針	資金計画に則り、必要な資金が確保され、市の各事業が滞りなく実施されている。	収支予定提出の徹底及び的確な収支見込みに基づく資金計画の立案。	随時	会計課
8			基金及び歳計現金の効果的な運用が行われている。	運用に係る情報の収集、財政フレーム等、中長期的な財政状況を踏まえた考察。	12月	会計課
9	適正な事務執行の確保	その他	適正かつ正確で、効率的な事務執行が行われている。	根拠となる条文の再確認及び業務の本質を踏まえた改善の模索。 現金等の不正な取扱いを防止する効率的な取組の整理。備品管理の強化。	随時	会計課
10			課及び庁内における連携が図られている。	課内で課題を共有、解決策を検討するための定例的な会議の開催。	随時	会計課
11			適切なワークライフバランスが確保されている。	スケジュール管理の徹底による業務の平準化。	随時	会計課
12	職員の人材育成	その他	自ら考え、責任を持った判断・行動がなされている。	個々の実力に応じた指示と自覚を促す意識の醸成。	随時	会計課
13			会計事務における専門的な知識等が継承されている。	計画的な指導と担当業務のローテーション実施。	随時	会計課
14			ハラスメントがなく、各人の能力が十分発揮できている。	円滑なコミュニケーションのとれる職場環境の確保。	随時	会計課